

2017年度
冬

まほろばだより

奈良県橿原市大久保町 320 番地 11
奈良県社会福祉総合センター内
FAX 0744-21-7888 TEL 0744-21-7880
HP <http://www.nds-center@nara.ne.jp>

所長あいさつ



新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと存じます。
日頃より、当センターの事業・運営に対し、温かいご理解とご支援をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。
昨年12月、ノーベル平和賞の授賞式において、広島での被爆体験に基づく反核の思いを語り継いでこられたサーロー節子氏が登壇し、核廃絶の実現を「あきらめるな」と、各国に呼びかけられました。その強い思いに、大変感銘を受けました。

当県では、奈良県手話言語条例 や 国文祭・障文祭なら2017、県議会への手話通訳導入などを契機として、手話通訳や要約筆記の派遣依頼が増加しつつあります。そんな中、私ども支援センターに求められる役割も、日々変化しています。多岐にわたるさまざまな課題に対し、あきらめることなく真摯に取り組んでまいり所存です。本年も、ご指導・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



(所長 長谷川 芳弘)

各種養成事業の動き

◇手話通訳養成事業の3講座が閉講・1講座が開講

第8回 手話通訳養成ステップアップ講座

4月から10月の月曜日、計56時間実施。
受講者は10名。奉仕員から通訳者への基礎力向上を目指した講座でした。

第11回 手話通訳者養成パワーアップ講座

7月から11月の土曜日、計24時間実施。
受講者は4名。養成講座の卒業生が対象。
統一試験の合格を目指した講座でした。

第15回 手話通訳者養成講座

2015年12月から約2年間、土曜日に実施。
修了者は9名でしたが、手話通訳者を目指し15名全員で講座を走り切りました。



おつかれさま!

がんばって!

第16回 手話通訳者養成講座

2017年12月から約2年間、月曜日に実施。
通訳は、大きな責任を伴う大切な仕事です。
その素地を、2年間で身につけます。



◇要約筆記養成事業の1講座が開講

2017(平成29)年度 要約筆記養成講座

6月から11月の土曜日、計84時間実施。
修了者は9名+補講者3名。来年度行われる
全国統一試験の合格を目指します。



次は
パワーアップ!



知ってください！盲ろう者について

10月1日（日）支援センター研修室において、小林 功治 氏（盲ろう者・あいち聴覚障害者センター職員）をお招きして、盲ろうという障害についてご講演いただきました。参加者は20名（スタッフ、通訳・介助員含む）



講師は人工内耳を装着されており、講演は音声、交流会は手話で行われました。

講師自身、アッシャー症候群（内耳部分の難聴と網膜の色素変性）に対する受容が、完全にできているわけではなく、学生時代は聞こえづらいのに聞こえるふりをしていたとのこと。障害の重さと苦しさは比例せず、周りの環境などによっても変わるとお話しされました。

* 詳しくは、当センターのブログ (<http://nds2012center.blog.fc2.com/>) をご覧ください。

鉄道「鉄」学よもやま話2 / オイシイ話にご用心！



10月14日（土）支援センター研修室にて山中 照章 氏（県理事 監査）をお招きし第2弾 鉄道「鉄」学よもやま話 を開催しました。参加者は4名。前回に引き続き、鉄道の歴史から雑学、豆知識と、さまざまなお話しをしてくださいました。その中からひとつご紹介。駅構内で友だちとゆっくり話し込んでいると、滞在時間が長すぎるにより、不正乗車だと機械に判断され、自動改札をそのまま通れなくなることがあるのだとか。その場合は、滞在していたお店のレシートなどを見せ、有人改札で説明しないと行かないのだそうです。皆さん、注意してくださいね。



11月4日（土）

県社会福祉総合センター

ボランティアルームにおいて、

檀上 千恵 氏（ろう者・社会福祉士）をお招きして、「オイシイ話にご用心！」というテーマでお話ししていただきました。参加者は12名。

悪徳商法・点検商法など、実際に起こったさまざまな事例をもとに、騙されないようにする方法や注意点、クーリングオフ制度（※）などについて学びました。詳細は、奈良県消費生活センターへお問い合わせを。

TEL 0742-36-0931 FAX 0742-32-2686

※ 物品を購入（契約）してしまった場合、期間内に手続きすれば、書面によって解約できる制度。



2017（平成29）年度 聞こえの相談会

11月26日（日）県社会福祉総合センターにおいて、奈良県立医科大学耳鼻咽喉科講師 西村忠己（ただし）先生をお招きし、2017年度 聞こえの相談会を行いました。参加者は45名。昨年度末からこの日に合わせて広報し、準備を進めてきましたがいざ蓋を開けてみると、国文祭・障文祭なら2017のフィナーレイベントと同日。



よいお天気だったこともあり、参加者はそう多くありませんでしたが、軟骨伝導補聴器や治療に関する最新情報に、皆さん聞き入っておられました。スタッフをはじめ、人工内耳メーカー・補聴器店のの方々、ご協力いただき、ありがとうございました。



お問い合わせはこちらまで

奈良県聴覚障害者支援センター

FAX 0744-21-7888 TEL 0744-21-7880

お知らせとご案内

- ◇ 今年年末年始は、2017年12月28日（木）から2018年1月4日（木）まで閉所、5日は15時までとなります。
- ◇ 11月より、アイ・ドラゴン4になりました。コンテンツも豊富です。ぜひ、当センターで視聴してください。